



但馬新人戦(部活動)の結果



◆野球 ※関宮との合同チーム

優勝(県大会準優勝) 八鹿青溪 18-0 浜坂 八鹿青溪 6-2 日高東
八鹿青溪 3-2 出石 八鹿青溪 1-0 豊岡北



◆ソフトボール

優勝(県大会進出) 八鹿青溪 15-5 夢が丘 八鹿青溪 9-7 豊岡北

◆バスケットボール

<男子> 惜敗

関宮 57-44 八鹿青溪

<女子> 惜敗

和田山 45-44 八鹿青溪



◆ソフトテニス

<男子> 団体戦 優勝(県大会進出)

予選リーグ1位通過

決勝トーナメント 八鹿青溪 2-0 出石 八鹿青溪 2-0 豊岡北

八鹿青溪 2-0 養父

※個人戦 優勝(県大会進出)

第5位(県大会進出)

<女子> 団体戦 第3位

予選リーグ1位通過

決勝トーナメント 八鹿青溪 2-1 香住第一 和田山 2-1 八鹿青溪

※個人戦 準優勝(県大会進出)

◆バレーボール 第3位

八鹿青溪 2-0 養父 八鹿青溪 2-0 港 VC兵庫 2-0 八鹿青溪

◆卓球

<男子> 団体戦 第3位

八鹿青溪 3-2 出石 八鹿青溪 3-0 但東 豊岡北 3-0 八鹿青溪 浜坂 3-2 八鹿青溪

<女子> 団体戦 優勝(県大会進出) 八鹿青溪 3-1 和田山 八鹿青溪 3-0 浜坂 八鹿青溪 3-2 村岡

※個人戦 第3位(県大会進出) 第5位(県大会進出)



第2回学校運営協議会

10月5日(木)、令和5年度第2回学校運営協議会(委員については校報第4号参照)を開催しました。まずは、委員の皆様にご各学年の授業の様子や廊下に掲示した生徒作品等をご覧いただき、その後、今年度前半の八鹿青溪中学校の足跡や令和5年度全国学力・学習状況調査の結果分析について、学校長よりプレゼンテーション画面を使って説明させていただきました。



委員の皆様からは、

- ・「授業参観をした様子から、生徒は楽しそうに学校生活を送っているように感じた。」
- ・「国語で、相手の話したいことを引き出すスピーチの授業を行っていたが、たいへん意味のあることだと感じた。」
- ・「体育祭を観戦したが、生徒同士、また生徒と教師が心を一つにして取り組んでおり感動した。」

などのお声をいただきました。

いっぽう、全国学力・学習状況調査の結果分析については、

- ・「新聞を読む生徒が少ないということであったが、新聞を購読していない家庭が増えていることも影響しているのではないか。」
- ・「学校が楽しいと答えた割合が低かったとのことだが、授業参観をした様子から生徒は楽しそうに学校生活を送っているように感じた。」
- ・「困り事を教師に相談すると答えた割合が低かったと言われたが、授業を見た印象では、教師に相談ができない関係性のように見えなかった。」

などのお声をいただきました。

その他、女子卓球部募集停止の経緯、6年生登校の意義、養父市教育支援センター(ほっとステーション kukuna)に関する質問が出され、学校(校長・教頭)より説明をさせていただきました。また、昨年度行われた八鹿青溪中生徒の未来についての“熟議”のまとめから、学校運営協議会として取り組む内容、学校として取り組む内容、PTAとして取り組む内容、また教育委員会に要望すること等を決定することも確認しました。

養父ふるさとキャリア教育～余根田直樹氏、美術出前授業～

10月10日(火)、養父ふるさとキャリア教育の一環として、地元八鹿町国木ご出身のデザイナー・余根田直樹さんをお招きした美術出前授業を、3年生を対象にして実施しました。余根田さんは旧八鹿中学校ご出身で、実は2年生時には岩浅学級(2年2組)の一員としてクラスを盛り上げてくれました。



出前授業では、学生時代から就職するまでの思い出に加えて、現在就いているデザイナーという仕事について説明していただき、単に美術の指導にとどまらず、生徒に人生を展望させる機会を与えていただいたように思います。この日は、自分を動物に例えた「動物人間名刺」を制作する授業で、生徒たちは思い思いに創作活動に励んでいました。